

# 全国一斉 集中労働相談 ホットライン

2024年12月10日(火)～11日

(水)の2日間、「全国一斉集中労働相談ホットライン」を実施しました。今回の相談内容では「パワハラ・嫌がらせ」に関する相談が最も多く13件、続いて「雇用契約・就業規則」が5件、その他様々な相談が寄せられました。

今回も、テレビ・ラジオCMやSNS広告などの知っていただく活動を継続し、職場での困りごとに悩む多く仲間への発信を行いました。また県内ニュースでも取り上げていただき、「TVのニュースを見て相談しようと思った」とのご意見もたくさんいただきました。

今回の相談件数は、前回の6月と比較し6件増加しました。

## 【相談件数】(2024年12月10日～11日)

男性	28
女性	29
合計	57

パワハラ・嫌がらせ	13
雇用契約・就業規則	5
退職手続き	4
賃金未払い	4
年次有給休暇	4
その他	27
合計	57

正社員	24
パート	9
契約社員	6
アルバイト	3
派遣社員	2
その他	13
合計	57

製造業	12
医療・福祉	7
サービス業	6
電気・ガス・水道	3
運輸業	3
公務	2
建設業	1
卸売・小売業	1
その他・不明	22
合計	57



西部事務所



中部事務所



東部事務所

相談対応では各ブロックごとに地協役員の皆さんに相談員としてご協力をいただきました。



# 2025春季生活闘争の取組み

メインスローガン みんなでつくろう! 賃上げがあたりまえの社会

サブスローガン みんなでつくろう! 働く仲間の労働組合

- みんなの賃上げでみんなの生活を向上させ、新たなステージを定着させよう!
- 「働くことを軸とする安心社会」に向け、格差是正と分配構造の転換に取り組もう!
- 「みんなの春闘」で労働組合に集う仲間を増やし、集团的労使関係を広げよう!



連合本部・中央委員会 芳野会長 挨拶

## 連合静岡・静岡県労働者福祉協議会 協働 能登半島地震ボランティア活動報告

2024年9月～12月、連合静岡と県労協との協働で、静岡県ボランティア協会による協力のもと、令和6年能登半島地震に対するボランティア活動に参加しました。現地では、穴水町協やNPO法人レスキューストックヤードの協力を得ながら、穴水町を中心に周辺地域も含め、様々なボランティア活動に汗を流しました。特に能登半島では2024年9月に豪雨災害に見舞われ、被災された方々は甚大な二重災害に心が折れそうになっており、物理的な支援だけでなく心のケアも必要な状況にあります。ボランティアに参加した面々は、被災された方々への配慮や心遣いを忘れず、心を込めて精一杯の支援活動を行いました。

### ボランティア活動の概要

第1次隊	2024年09月27日(金)～29日(日)	参加人数 計34名
第1次隊	2024年09月27日(金)～29日(日)	連合静岡4名・県労協3名(内局対応)
第2次隊	2024年10月11日(金)～13日(日)	連合静岡4名・県労協1名・事務局2名
第3次隊	2024年11月01日(金)～03日(日)	連合静岡7名・県労協1名・事務局4名
第4次隊	中止	-
第5次隊	2024年12月13日(金)～15日(日)	連合静岡6名・事務局2名

第1次隊参加メンバー 第2次隊参加メンバー 第3次隊参加メンバー 第5次隊参加メンバー



二〇二五年 元旦

日本労働組合総連合会静岡県連合会

会長

角山 雅典

役員一同

新年あけましておめでとうございませう。皆さまにおかれましては、決意を新たに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は連合静岡の活動に對しまして、多大なるご支援・ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。新しい年を迎えるにあたり、今年には社会経済の新たなステージを定着させ、そして、すべての働く者・生活者の持続的な生活向上を図るための大事な年となります。働き続ける、運動を前に進めてまいりますので、より一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。今年一年の皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



相談ダイヤル **暮らしなんでも相談** ライフサポートセンターしずおか <https://www.lsc-shizuoka.com>

東 部	055-922-3715
中 部	054-273-3715
西 部	053-461-3715
中 東 遠	0538-33-3715
しだはいばら	054-646-6055
岳 南	0545-51-3715

## 鈴木静岡県知事による県政報告会

2024年12月4日(水)、第386回執行委員会・第57回地協代表者会議に続いて、静岡労働会館にて、鈴木康友静岡県知事による県政報告会が実施されました。

当日は就任から6カ月間にわたって取り組んできた県政課題について報告された後、参加者からは「県民幸福度日本一の静岡県」のための方策や、地域公共交通の体制整備、女性活躍社会についての考え方などについて質問がありました。働く人の意見を県政運営に反映してもらうため、今後も知事との連携を強化していきます。



県政報告をする 鈴木康友 静岡県知事

### 1月の活動予定

- 1/9(木) 連合静岡議員団会議第20回総会・新春賀詞交歓会
- 1/15(水) 第7回中小労働委員会
- 1/17(金) 第280回三役会議・第387回執行委員会
- 1/27(月) 安全衛生推進委員会
- 1/29(水) 第1回政策委員会

### ★編集後記★

皆さんご存じ、言わずと知れた彦根城。天守は国宝5天守の1つであり、現存12天守の1つでもあります。桜の名所でもあり、見下ろす琵琶湖の景色も抜群です。そしてもう一つ、彦根城と言えば「ひこにゃん」でしょう。「ひこにゃん」の出没時間は、実は「彦根彦根城」のホームページから「ひこにゃん 本日のお散歩場所」で確認することができます。初詣ならぬ「新年お城巡り」なんていかがでしょうか?? (しーちー)

## 安全衛生推進委員会 活動報告 全国産業安全衛生大会に参加しました。

今回、地協役員とともに連合静岡として団を組んで全国大会へ参加しました。参加者一同、安全衛生活動にかかわる知見や見聞を拡げることができました。委員会として今後も地協活動の深化につながる地域全体の安全衛生に関する意識の底上げや醸成に努めていきたいと思っております。



### 【参加者感想】

- 分科会やセミナーを通じて外部の取組みを知ることができ、大変勉強になった。
- 地協間の情報交換を通じて大きな刺激をもらった。しっかりと共有していきたい。
- 「健康経営」は企業が関心を寄せるテーマ。労組役員もメリットについて知っておくべきと思った。
- 緑十字展では軽量かつデザイン性の高い安全靴が展示されており、旧来の「危険な現場」のイメージを払拭させるよう驚いた。女性の職域拡大にもつながるのではないかと。
- 「健康経営支援サービス」は、長時間労働は正にもつながるような労働時間管理や医師の面談が推奨できるしくみ。組合として会社に対して導入検討を働きかけられるのではないかと。
- 心理的安全性の講義は、対人関係のリスクを恐れずに挑戦できることが生産性向上とワークエンゲージメントを高め、メンタルヘルス対策にもつながるという話で納得感があつた。

【行程】2024年11月13日(水)～15日(金)  
【場所】広島県立総合体育館、広島国際会議場など  
【内容】第83回全国産業安全衛生大会、2024緑十字展(講演、特別講演、セミナー、事例紹介、分科会など)  
【参加者】

所属	氏名
連合静岡 副会長 (安全衛生推進委員会委員長)	川合 浩三
伊豆地協 事務局長	山縣 寛
静岡地協 副議長	豊林 弘倫
志太標準地協 副議長	三輪 浩也
東遠地協 事務局長	後藤 奈々子
中遠地協 事務局次長	名倉 貴博
事務局	連合静岡 内山 千穂

RENGO ONLINE

調べてみよう! 私の給料どのくらい?

# 連合静岡

## かべしんぶん

静岡県駿河区南町11-22  
TEL (054) 283-0105  
FAX (054) 288-0105  
<http://www.rengo-shizuoka.jp/>

一発行一  
日本労働組合総連合会  
静岡県連合会  
発行人 角山 雅典  
編集人 西崎 秋芳  
発行日 2025新年号

暮らしのあれこれ、ご相談は(ろうきん)へ。

マイホームの夢の実現!  
<ろうきん>  
**住宅ローン**  
クルマやバイクの購入から車検まで!  
<ろうきん>  
**オートローン**

住みいる共済  
火災共済・自然災害共済  
こくみん共済  
マイカー共済  
全労済から「こくみん共済coop」へ  
たすけあいの輪をむすぶ  
**こくみん共済coop**